

一書進上るは、其の意を承りて、  
既而、其の如く、此の如く、  
十の如く、此の如く、  
相共、其の如く、  
此の如く、  
此の如く、  
此の如く、  
此の如く、  
此の如く、  
此の如く、  
此の如く、  
此の如く、

天保七年己未二月二十日  
おちつ可通

高柳 邦彦

大隈 重信

閣下

中より申す所の如く、是れ、  
おどろく程のこと、計りて、

1000 (Small signature)

